

みんぱく

開館40周年記念

FILM CLINIC, TRANSIT FILMS, ARIZONA PRODUCTIONS
PRESENT



ヤギと男たちとの数奇な旅は、
誰を救うのか？

とヤギのアル とイブ:ラヒム

エジプト縦断ロードムービー

東京上映会

2017年9月2日(土)
15:00~18:00 (開場14:30)

2016年 / エジプト / 98分

アラビア語, 手話 / 日本語字幕付, ENGLISH SUBTITLES

大阪上映会

2017年9月9日(土)
13:30~16:20 (開場13:00)



主催：人間文化研究機構基幹研究プロジェクト「現代中東地域研究」国立民族学博物館拠点
共催：早稲田大学文学部・文学研究科 中東・イスラーム研究コース
協力：国立民族学博物館日本財団助成手話言語学研究部門 (SILLR)
後援：笹川平和財団、科学研究費助成事業基盤研究 (B)「中東地域における民衆文化の資源化
と公共的コミュニケーション空間の再グローバル化 (代表：西尾哲夫)」

LOCO
FILMS

人間文化研究機構
基幹研究プロジェクト
NEW TRANSDISCIPLINARY PROJECTS

MINPAKU

笹川平和財団

関西 6
文化力
POWER OF
CULTURE

ali, the goat
& ibrahim

علي: مصرّة و إبراهيم

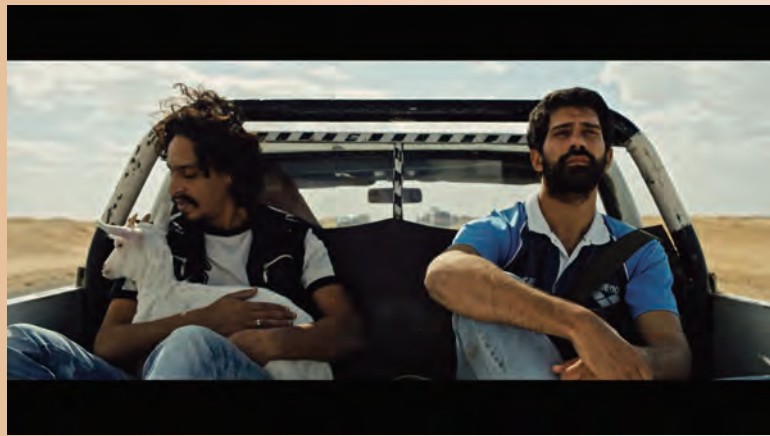
ヤギと男たちの数奇な旅は、誰を救うのか？

ヤギのアリーとイブラヒム

○ 2016年 / エジプト・フランス・UAE・カタール合作 / 98分 アラビア語、手話 / 日本語字幕付, Arabic with English Subtitles
○ English Subtitling TITRAFILM ○ 翻訳協力(株)アミット(字幕監修 相島葉月)

エジプトは29歳以下が人口の60%を占める若者の国である。彼らの悩みは就職と結婚。『ヤギのアリーとイブラヒム』は、白く美しい子ヤギを「婚約者」とするアリーと耳鳴りに悩む音楽家イブラヒムが、ひよんな事情からヤギを連れて旅に出るロードムービーである。最終的に人びとはこの子ヤギに救いを見出す。

本上映会では、シェリーフ・エル=ベンダーリー監督と、長年エジプトで調査を行ってきた研究者を迎え、本作品から垣間見える、2011年の「アラブの春」以降、非常を日常として生きるエジプトの若者の現在についてのトークを行う。



シェリーフ・エル=ベンダーリー

1978年生まれ。エジプトの新進気鋭の映画監督。2007年に高等映画学院を卒業後、同校で監督論を教える。2006年にショートフィルムを制作し始めて以来、映画祭の公式上映作品に選ばれるなど国際的に高い評価を受けている。『ヤギのアリーとイブラヒム』は初の長編作品。2011年のカンヌ国際映画祭で招待上映されたエジプト革命にまつわる短編フィクション・オムニバス作品『18日』に「夜間外出禁止」という作品で参加。

プログラム

1. 趣旨説明

相島 葉月 専門分野：文化人類学
(国立民族学博物館・准教授)

2. 映画『ヤギのアリーとイブラヒム』上映

3. シェリーフ・エル=ベンダーリー監督にきく

【東京上映会】

大稔 哲也 専門分野：歴史人類学・中東社会史
(早稲田大学文学学術院・教授)

【大阪上映会】

飯泉 菜穂子 専門分野：手話通訳養成
(国立民族学博物館・特任教授)

川瀬 慈 専門分野：映像人類学
(国立民族学博物館・准教授)

4. 総合討論

※両会場とも逐次日本語通訳、手話通訳あり

【東京上映会場】 早稲田大学

2017年9月2日(土) 15:00 ~ 18:00 (開場 14:30)
会場：早稲田大学 戸山キャンパス 38号館 AV教室
事前申込：不要 先着 350名 (無料)

【大阪上映会場】 国立民族学博物館

2017年9月9日(土) 13:30 ~ 16:20 (開場 13:00)
会場：国立民族学博物館 講堂
事前申込：不要 先着 450名 (要展示観覧券)
※入場整理券を当日11時から本館2階講堂前にて配布いたします。

上映会に関するお問合せ

● 国立民族学博物館現代中東地域研究拠点 Tel: 06-6876-2151 (代表)
E-mail: shabaka1437@idc.minpaku.ac.jp

早稲田大学
WASEDA University



国立民族学博物館 National Museum of Ethnology

● 開館時間 10:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで) ● 休館日 水曜日 (水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)

● 観覧料 一般 420円 / 高校・大学生 250円 / 中学生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール 「万博記念公園駅」、「公園東口駅」徒歩約 15分
- バス 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「万博記念公園駅(エキスポシティ前)」
「日本庭園前」下車徒歩約 13分
- 乗用車 万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約 5分
※「日本庭園前ゲート」横にある当館専用通行口をお通りください。

※高校・大学生一般の方は自然文化園(中央口、西口、北口)窓口で、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。 ※小・中学生が自然文化園(有料区域)を通行される場合は、自然文化園(中央口、西口、北口)有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、無料通行券をお受け取りください。 ※東口からは、自然文化園(有料区域)を通行せずに本館へできます。 ※東口または日本庭園前駐車場から来館し、自然文化園(有料区域)を通行してお帰りの場合は、同園入園料が必要です。

[大阪・万博記念公園]
〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
企画課 博物館事業係
Tel: 06-6878-8210 Fax: 06-6878-8242
www.minpaku.ac.jp/

